

地域
の
かわら版

まるやま



加茂青年館がいっぱいになるくらいにぎわいました。

後日、アメリカのシカゴ・ミシガン大学で丸木舟のカーボン放射測定を行った結果、紀元前3150年前後、400年であることが分かり、日本の慶應義塾大学などでの測定結果と大差なかったそうです。

何せ戦後のことですので、発掘に際しては、経費と人力にご苦労されたそうで、丸木舟が発見された時は皆で喜んだそうです。



花踊りについてお話をいただいた押本さん

『賀茂の三番叟』については、保存会会長の栗原さんが、『賀茂の花踊り』は、押本さんがそれぞれお話しして下さいました。昨年8月に取材した時、子供たちの素晴らしい芸能に感心したのを懐かしく思い出しました。

2月19日(日)第八回「ほっとスポットひだまり」が加茂青年館で開催されました。

当日は「加茂遺跡」と「三番叟」「花踊り」を中心にお話ししました。

加茂遺跡のお話しをして下さった野宮さんは遺跡所有者の角田さんのお父様とご一緒に加茂遺跡の発掘を手伝った方です。

昭和23年12月に加茂遺跡で発見された丸木舟は、ムクの木で作られ長さ推定約6m、幅約70cm～80cm。丸木舟を発見した時は、250個位の破片に分かれていたそうで、運搬のために箱を作り、丸木船の破片を集めておがくずと一緒に入れたと懐かしそうにおっしゃっていました。



保存会会長 栗原さん(左)
加茂遺跡についてお話をいただいた 野宮さん(右)

No. 19

**次回のひだまりは 3月21日(水)午後1時30分から 丸山公民館で
いすに座ってできる体操や 健康の秘訣『貯筋』についてお話しします。**

▼地域のかかわら版 まるやま 第19号

発行元：郷づくりまるやま

〒299-2592 南房総市岩糸2489 (丸山支所内)

TEL：0470-46-4171 FAX：0470-46-3991 E-mail：mhma@canvas.ocn.ne.jp

URL：http://civil.mboso-etoko.jp/group/detail.asp?id=84

発行：平成24年3月8日(月1回程度発行)

編集：地域づくり支援員



『郷づくりまるやまでは、
いつでも新規会員募集中です』

地域のできごと

フラワーバレンタイン

バレンタインデーに合わせ、JA安房花き部 丸山支部 後継者部会のメンバーより丸山地区の子供達などに580個の手作りのフラワーアレンジメントのプレゼントがありました。

これは、同部会が花の普及活動を目的に、昨年よりはじめたものです。

今年は約3,600本の花や葉物を使い、部会員15名とボランティア5名が加わり一日がかりで作ったそうです。



花や葉は
全て丸山産で！



欧米ではバレンタインデーに大切な人に花を贈って愛や感謝の気持ちを伝えるという風習があるそうです。

この日、家族に「ありがとう」と言って渡した子もいたそうで、近所の人から感謝されたメンバーもいたようです。



部会では、丸山地区の切り花生産はとても盛んで、県下ではトップレベルの産業だということを知って子供達にアピールし、それを知ってもらうきっかけにしたい。

また、来年度もフラワーバレンタインや、子供向けアレンジ教室を続けて行きたい、としています。

若い後継者のみなさんの素晴らしい活動です。地域全体で次の世代の成長を見守りたいものです。

ローズマリー公園*花空間



2月11から19日までローズマリー公園にたくさんの花のオブジェが飾られ多くの人でにぎわいました。